施工・取扱説明書

ペーパーホルダーおくだけ 棚付紙巻器 320・手すりタイプ

木製高級インテリアバータイプ (PR-2ASD・PR-2ASS)
木製ライフサポートバータイプ (PR-2BSS)
ハードメイプルタイプ (PR-2AS)
ラバーウッド集成材タイプ (PR-2BS)

商品の機能が十分に発揮されるよう、本説明書の内容に沿って正しく施工してください。

①安全上の注意

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●この説明書では、商品を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
⃠	⃠ は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「禁止」を示します。
❗	❗ は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

⚠注意	禁止	**浴室や屋外など、水がかかったり、湿気の多い場所には設置しない** 濡れた場合は、すぐに乾いた柔らかい布で拭き取り乾燥させてください。濡れたまま放置されますと腐食により、手すりが折れやすくなりケガをする恐れがあります。
	必ず実行	**施工説明書の記載通りに施工する** 誤った取り付けをされた場合、手すりが外れたり、けがをする恐れがあります。
		木ねじがきかない土壁・ボード壁などには必ず取付木（補強木）を設け、ねじ込みの深さを確保する 強度のない壁に直接取り付けると外れたり、壁が壊れたりして使用する方が転倒し、けがをする恐れがあります。
		外れたり、ガタがないように強固に取り付ける
		取り付け完了後、器具等にガタツキがないことを確認する

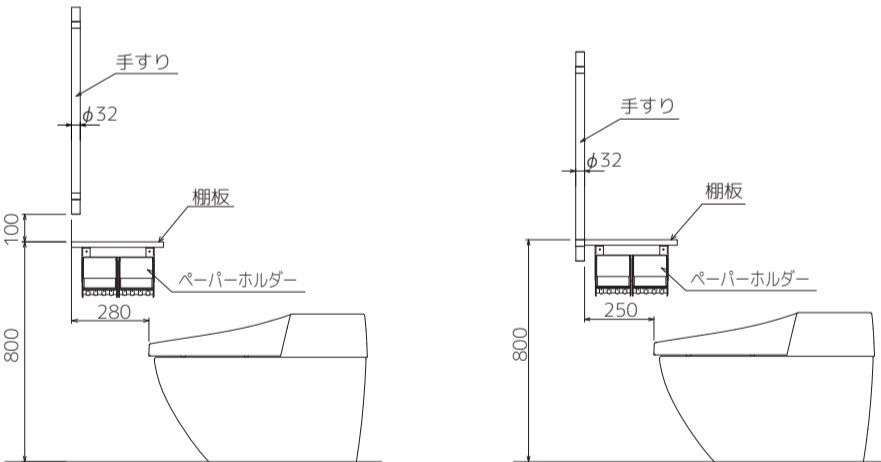
②施工前のご注意

●汚れが付着した手で、部品を扱わないでください。
　※汚れが取れなくなる恐れがあります。
●浴室や屋外など、水が掛かったり、湿気が多い所には取り付けないでください。
●取り付ける壁に十分な強度があることを確認してください。
●固定方法は、壁の構造に応じた適切な方法を選んでください。

〔乾式壁の場合〕
●付属の木ねじを使用してください。
●取り付け部の厚さが 50 ㎜以上になるように、取付木（補強木）を設けてください。
　※取付木（補強木）は柱または、間柱に固定してください。
●石膏ボード等のボード張りには木ねじはききません。必ず壁裏に取付木を入れ、取付部 の厚さを確保してください。
●ボード張りの厚さは 12.5 ㎜を超える場合は、超えた分だけ長い木ねじを別途用意してください。

〔湿式壁の場合〕
●取付部材として市販の「M4 プラグボルト」を使用してください。
●下地材はコンクリートとし、取付部の奥行きは 70 ㎜以上（コンクリートの厚さは 40 ㎜ 以上）を確保してください。
●壁仕上材（モルタル・モルタル + タイル等）の厚さは、20 ㎜以上としてください。
　厚さが 20 ㎜を超える場合は、超えた分だけ長いプラグボルトを使用してください。
●ALC 板やコンクリートブロックの中空部にはプラグボルトは固定できません。
●木ずり下地、ラスボード下地への取り付けは、乾式壁と同じようにあらかじめ壁裏に 取付木を入れ、必要なねじ込み深さを確保し、取付部材として木ねじを使用してください。

③取付参考図

下図は参考例です。〔※PR-2AS・PR-2BS には手すりは付属していません〕
現場の状況に応じて適切な取付位置を決めて施工してください。

※注意：手すりブラケットの取付上、100 ㎜を確保してください。

棚の横に手すりを取付ける場合
上図は参考例です。
現場の状況に応じて適切な取付位置を決めて施工してください。

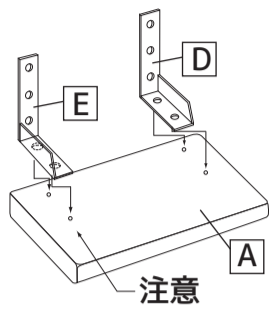
④製品寸法

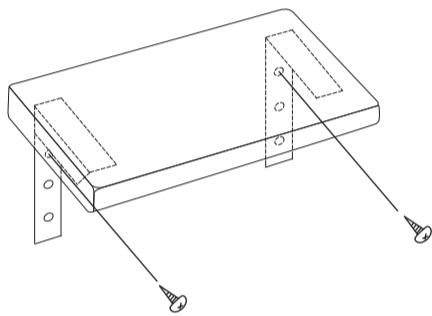
⑤付属部品

記号	部品
A	棚板　1 ヶ
B（PR-2ASD・PR-2ASS の場合（木製高級インテリアバータイプ）／PR-2BSS の場合（木製ライフサポートバータイプ））	手すりセット　1 本 ・手すり用組立説明書 ・取付ビス 6 ヶ（4×40） 〔※PR-2AL・PR-2BL には付属していません〕
C	ペーパーホルダー　1 ヶ
D 大（右）、E 大（左）	金具 大（左・右）　各 1 ヶ
G (4×30)、H (4×12)	ネジ 大　10 本（内 8 本はペーパーホルダーに同梱） ネジ 小　4 本
説明書	施工・取扱説明書　1 枚

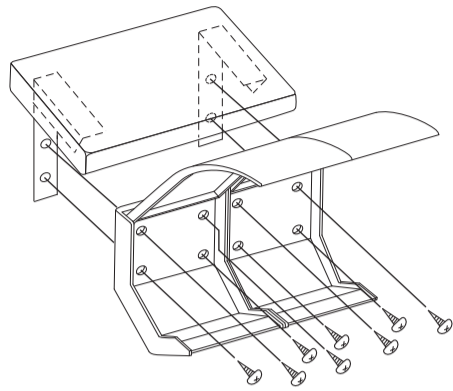
⑥組立手順

1 棚板裏に固定金具を取り付ける

棚板裏面のガイド穴に沿って付属ビスH（4×12）4 本を使って
金具大D Eを棚板Aへ固定してください。

2 壁に取り付ける

③取付参考図を基に付属ビスG（4×30）2 本を使って壁に
固定してください。

※プラグボルトが必要な場合は別途お買い求めください

3 ペーパーホルダーを取り付ける

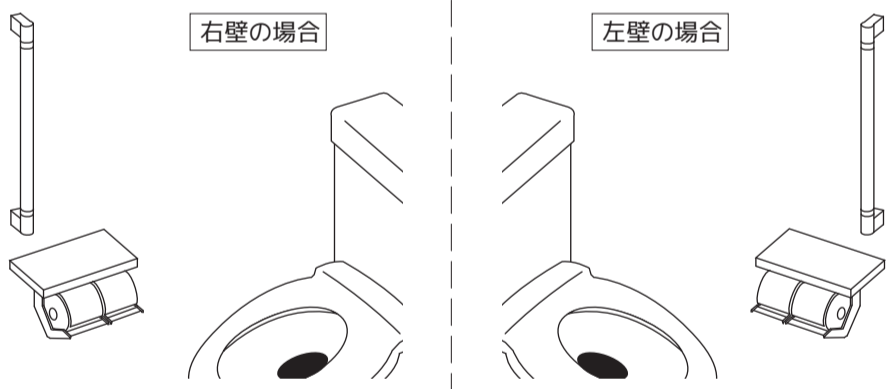
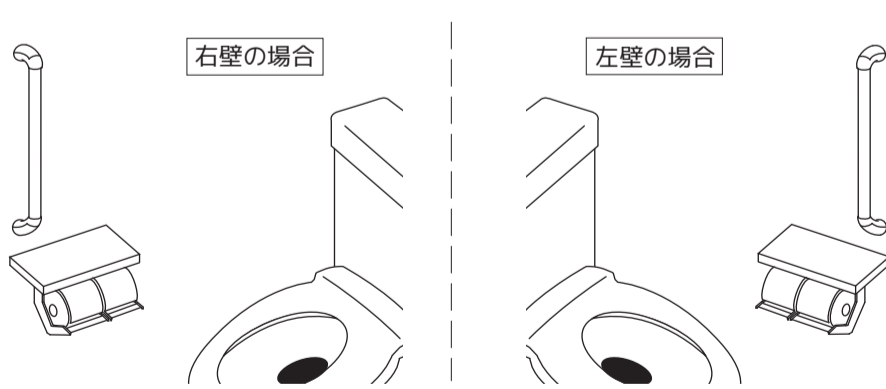
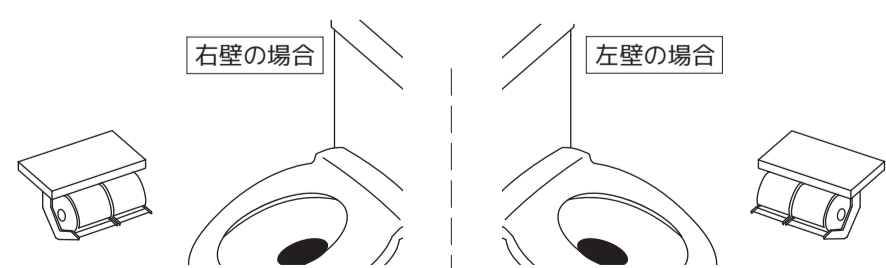
2で取り付けた本体へ、付属ビスG（4×30）8 本を使って
ペーパーホルダーCを取り付けてください。
〔※手すりなしは完成です〕

<取付上の注意>

◆ペーパーホルダーが歪んで上フタが正常に機能しない恐れがありますので、
下記の点に 注意して下さい。
・付属のビス８ヶを全て使用して取付けて下さい。
・電動ドライバー等ご使用の際は、ビスの締め込みすぎに注意して下さい。

4 手すりを取り付ける 〔手すり付の場合〕

手すりBを別紙、手すり専用の施工説明書に従い、
取り付けてください。

⑦完成図

PR-2ASD・PR-2ASS（木製高級インテリアバータイプ）

PR-2BSS（木製ライフサポートバータイプ）

PR-2AS(ハードメイプルタイプ)
PR-2BS(ラバーウッド集成材タイプ)

施工後の注意

●棚板・ペーパーホルダー・手すりにガタツキがない事を確認してください。

⑧取扱説明書

**ご使用の前に、この説明書をお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もいつでも見れる場所に保管してください。**

●安全上の注意

●手すりにぶら下がったり、棚の上に乗ったりしないでください。
※取付部の壁が破損したりして、ケガをする恐れがあります。

●手すりや化粧棚以外の用途に使用しないでください。
※破損などにより、ケガをする恐れがあります。

●清掃時にシンナー、ベンジン、酸性、アルカリ性洗剤は使用しないでください。
※変質したりする恐れがあります。

●定期的に、ガタツキがないか確認してください。
※手すりの脱落により、ケガをする恐れがあります。

●分解や改造はしないでください。
※手すりや棚の破損や脱落により、ケガをする恐れがあります。

●お手入れのしかた

いつまでも美しく、安全にご使用いただくために日ごろのお手入れを
お願いします。

■お手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、硬く絞った布で水拭きしてください。

■汚れがひどい場合は、中性洗剤を染み込ませた柔らかい布で拭き、その後、
水拭きしたのち乾いた布で、拭き取ってください。

■棚などに水などをこぼした場合は、乾いた布で拭き取ってください。

■手すりや棚を傷つけるようなものは、使用しないでください。

工事店様へ

この「施工・取扱説明書」は、施工完了後にお客様にお渡しください。

●お問い合わせ先
株式会社　シマブン
〒849-0112　佐賀県三養基郡みやき町江口 2488-5
TEL：0942-89-5235　FAX：0942-89-5306